



ボランティア・かわらばん No.123

編集／発行：安城市ボランティア連絡協議会（安城市社会福祉協議会内）
〒446-0046 安城市赤松町大北 78-4 Tel-0566(77)2945、Fax-0566(73)0437

第35回 安城市ボランティア連絡協議会を開催

新型コロナウイルスの緊急事態宣言を踏まえ、毎年5月に開催している安城市ボランティア連絡協議会の総会は延期し、6月19日（土）に開催しました。

総会では、2020年度事業報告・決算報告、2021年度事業計画・予算（案）を提案し、承認されました。また、活動支援助成金制度の改正、感謝状細則の新設を主な改正点とする規約改正を提案し、承認されました。

昨年度は「地域で支え合うための避難行動要支援者サポートブック」の原稿を完成させることができました。今年度は「ボランティアのあゆみ 35周年誌」発行の事業があります。

今年度は、昨年度コロナ感染拡大のため中止になったボランティアのつどいを、感染対策をしながら実施する予定であり、皆様の参加をお待ちしています。



コロナ対策助成金申請状況

安城市ボランティア連絡協議会では、昨年度よりコロナ禍のなかで、ボランティア活動を継続するためのコロナ対策助成金制度（年度内 上限1万円）を新設し、グループの活動に役立てています。

今年度7月31日現在5件の申請がありました。

団体名	利用内容
グリーンそう	不織布マスク 消毒液
ボランティア23	非接触型体温計 除菌シート
amiセルクル	3層式不織布マスク 除菌
安城市消費生活学校	手袋 マスク 消毒液 他
やろMYプログラム実行隊	マスク

本年度も引き続き加入団体の申請を受け付けています。

新規担当職員紹介

はじめまして！今年度、事業係に配属となりました「^{たてまつやすのり}立松康徳」です。これまで主に現場の部署で高齢者や障がい者の方の支援に携わってきました。また、学生時代、高齢者のデイサービスなどでボランティアをしていました。

これから皆さんにいろいろと教えていただきながら、お手伝いできるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします！



新規加入グループの紹介

●安城市消費生活学校 設立：昭和49年10月 会員数：31名 代表：浅田 奈津子

活動内容

- ① 「暮らしと環境」をテーマに会員同士や講師を招いて月1回程度の学習会やエコ作品の製作をしています。
- ② 安城市消費生活展を年1回開催し、市民の皆さんにテーマに沿った内容で発信しています。
- ③ ボランティア活動として、アダプトプログラム（市民と行政が協働で進める清掃活動をベースにしたまち美化プログラム）や岡菊苑ボランティアを月1回程度実施しています。

●稲荷23 設立：平成23年 会員数：5名 代表：榊原 弘子

活動内容

東端町にある「城山稲荷神社」の境内の清掃を、民生委員の役を終えた仲間と楽しく活動しています。春は桜、梅、初夏の紫陽花、秋の紅葉など四季折々の自然を見ながら行う清掃は、心も爽やかな気持ちになります。稲荷様に見守られながら、いつまでも元気に活動して行きます。名前の由来は、設立年を記念につけました。

●古井新町ふれあいバンド（FFB） 設立：平成26年6月 会員数：6名 代表：寺田 寛

活動内容

古井新町公民館を拠点に、ギター、カホン、オカリナなどの楽器を中心に演奏活動をしています。また、小学5年生のボーカルを入れ、地域との交流や福祉の増進を目的としています。

- ① 福祉施設への慰問
- ② 各町内会行事での演奏活動

活動支援助成金報告

加盟団体グリーンそうが、活動助成金を活用して5月30日（日）に「農福連携の講演会」を開催しました。講師は、不可能と言われたイチゴの自然栽培に挑み、無農薬と無肥料栽培に成功した豊田市の野中慎吾氏。連携を実践するうえでの人との接し方のコツ。大切にすべきものは何か。農作業の技術などをフォローすることで作業効率アップと笑顔の成果。農作業を通じ福祉施設との連携で無限の可能性に感激した講演会になりました。

安城市ボランティア連絡協議会より勉強会のお知らせ

特定非営利活動法人ボラみみより情報局代表

講師 織田 元樹 氏

テーマ：広げようボランティアの輪

日時 2021年9月1日（水） 午後1時30分～3時

場所 安城市社会福祉会館 3階 会議室

皆さまのご参加をお待ちしています

